

## “S-Booster in Asia 2019”の応募テーマ「日本の宇宙アセット」の募集要項

平成 30 年 10 月 30 日

平成 30 年 12 月 25 日一部改訂

内 閣 府  
宇宙開発戦略推進事務局

### 1. 「S-Booster 2019」の目的・概要

内閣府は、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)と連携し、スタートアップ企業を含む、我が国の宇宙産業の振興を目的に、2017年度より、先進的な宇宙ビジネスアイデア・コンテスト「S-Booster」の取組を行っています。

S-Booster の取組は、国内から、宇宙のアセットを活用した、新たなビジネスアイデアを募集し、専門家によるメンタリングと呼ばれる、経営面での助言等を通じて、各アイデアの事業化に向けた支援を行うものです。また、S-Booster の最終選抜会では、宇宙分野に関心を持つ投資家や事業会社などの前でビジネスアイデアの発表を行うことで、アイデアを持った個人・企業と投資家・事業会社とのビジネス・マッチングの機会を提供し、その後の事業化に向けた支援を行う取組です。

3年目となる、S-Booster 2019 では、本取組をアジアに拡大展開していくことを予定しています。具体的には、宇宙ビジネスアイデアの募集対象地域を、日本国内に限らず、アジアにも拡大します。選考プロセスについては、日本国内とアジア地域に分かれて、それぞれ選考を行い、そのうちアジア地域の2次選考会は「S-Booster in Asia 2019」として公開型の選考会を開催いたします。そして、各地域で選考を勝ち抜いた応募者は共に、都内で行われる最終選抜会に進出し、競い合います。

応募テーマについては、日本国内募集では特段の設定しない一方、アジア地域の募集では、①準天頂衛星システムを活用したビジネスアイデアの他、②事前に国内企業から募集した「日本の宇宙アセット」を提示し、これらを活用した、新たなビジネスアイデアや、③日本企業との連携を視野に入れたビジネスアイデアを予定しています。

S-Booster 2019 では、こうした新たなビジネスアイデア・コンテストを通じて、国内外から幅広く宇宙を利用した様々なビジネスアイデアを募り、事業化への取組を後押しするとともに、日本の宇宙関連企業とアジア企業とのビジネス連携を促進していくことを目的としています。

<S-Booster in Asia 2019 の概要>

目的	ビジネスアイデア・コンテストを通じて、日本の宇宙関連企業とアジア・オセアニア企業とのビジネス連携を促進していくことを目的。
対象	アジア地域(オセアニア地域を含む。)の個人・企業から募集。
応募テーマ	S-Booster in Asia の募集テーマについては、以下3テーマ。 ① 事前に国内企業から募集した「日本の宇宙アセット」(計画段階のものも含む。)を活用した新たなビジネスアイデア ② 準天頂衛星システムなど衛星測位システムを活用した新たなビジネスアイデア ③ 日本企業との連携を希望するビジネスアイデア
選考プロセス	募集締め切り後、1次選抜(書類選考)→2次選抜(アジア選考)→最終選考会(東京)の順を想定。なお、アジア選考から数名程度が最終選抜会に進むことを想定。
賞	最終選抜会では、以下の賞を予定。 ① 最優秀賞 ② スポンサー賞 ③ 準天頂衛星システム利用賞 ④ リモートセンシング活用賞 など

**2. 応募テーマ「日本の宇宙アセット」の募集**

2018年10月30日から2019年1月25日までの約3か月間、内閣府ホームページにて、「日本の宇宙アセット」(計画段階のものも含む。)の募集を行います。「S-Booster in Asia 2019」の応募テーマとして「宇宙アセット」のご登録を希望される場合は、各社が保有する宇宙関連の技術やノウハウなどの「宇宙アセット」の概要や特徴などについて、内閣府ホームページ登録フォームからご登録のほどよろしくお願いいたします。

各社からご登録いただきました「日本の宇宙アセット」については、審査の後、S-Booster 2019 のホームページ上にて公開させていただきます。その後、プロモーション期間を経て、2月から3月の期間に、ホームページ上でアジア地域からビジネスアイデアの募集を行います。

アジア地域からの応募は、掲載された「日本の宇宙アセット」の中から、一つ又は複数の宇宙アセットを選択し、それらを活用した新たなビジネスアイデアを応募する形式をとります。

<「日本の宇宙アセット」を活用したビジネスアイデアの例>

- ▶ 「日本の宇宙アセット」：日本企業 A 社は、アジア・オセアニア地域に対して、高頻度・高解像度のリモートセンシング画像の提供が可能。



- ▶ ビジネスアイデア：インドネシアの IT 事業者は、A 社のリモートセンシング画像を活用し、農業の生産性・付加価値向上を図る。

なお、「宇宙アセット」の定義は、各種人工衛星（通信・地球観測・測位等）、有人宇宙活動、宇宙輸送等の宇宙技術やそこで取得した衛星データやそれら利用したサービス等、全てが対象になりますので、柔軟にお考えいただければと思います。数年後に実現可能な計画段階のものも含まれます。

ご不明な点等ございましたら、以下担当までご連絡いただけましたら幸いです。

<S-Booster 2019 の担当者の連絡先>

内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 長宗(ながむね)、一柳(いちやなぎ)  
電話:03-6205-7069

<S-Booster 2019 の暫定スケジュール>

- 10月30日「宇宙アセット」募集(内閣府ホームページ) (1/25 締切)
- 2月上旬 S-Booster 2019 ホームページ公開
- 2~3月 S-Booster 2019 アイデア募集
- 4月頃 書類選考
- 5~6月頃 S-Booster 2019 のアジア選考会 (バンコク)
- 11月頃 S-Booster 2019 最終選抜会 (東京)

(注)各日程については予定であり、変更になる可能性があります。